

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Flur草津東			
○保護者評価実施期間	2026年9月10日		～	2026年9月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2026年9月14日		～	2026年9月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年9月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型のため、放課後等デイサービスを併設しており児童発達支援を卒業しても連続した支援を行うことが出来るようになっている	児童発達支援の保護者が放課後等デイサービスの保護者と交流する機会を設けることでつながりが切れることなく関りを続けられる。課題に対して継続して支援を行うことが出来る。	保護者同士が交流する機会を企画していく。月に一度の参観日以外でも見学や面談をお受けしていく。
2	様々な経験のあるスタッフがいるため、様々な子どもや保護者のニーズに対応することが出来る	幼稚園で長く勤めていたスタッフや、放課後等デイサービスでの勤務経験の長いスタッフがいることで、保護者の方のニーズを正しく把握し、対応出来るような環境づくりができる	スタッフ間で、子どもに対する見立てや課題のすり合わせを行い統一した支援が続けられるようにしていく
3	部屋は整理された作りになっているため柱や壁により死角が少なく、怪我に繋がるようなことが起きにくい	整理された作りの中でも、子どもがクールダウンをしたり、落ち着いて取り組む部屋を設け、使い分けることでより多様なニーズに合わせて使用出来る	狭い空間の中で集中して取り組むような個別療育の検討を行い、実施していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	使用している建物は1階の作りになっている	災害時、地震による倒壊の心配が少ないと思われる反面、内水氾濫や津波の時には垂直避難が行えない	日ごろから近隣の状況を把握し、避難訓練を行い避難場所を保護者の方へ周知する。また、天気注意到現場での判断ができるように訓練して対応していく
2	様々な経験のスタッフがいるため、スタッフ同士の支援の統一をすることに時間がかかる	様々な支援の積み重ねの中での経験があるからこそ、様々な視点が生まれ支援の方向性の統一に時間がかかる	スタッフ自身の経験だけではなく、研修を通じて新しいことへの発見や対応を学び、子どもや保護者の方のニーズを中心に対応出来るようになる
3	専門的支援の実施を行う空間が作りにくい	整理された環境のため、部屋数が少なく個別に療育する場面の設定が難しい時がある	パーティションや部屋を使用し時間を分け個別に療育が出来るような環境づくりを検討し実施していく。また狙いや課題を明確にしご説明する

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年9月26日				
事業所名		Flur草津東				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	・部屋数が少ないが、適宜場所を調整して対応しています	・死角やドアでの事故に気を付けて怪我が起きないように部屋の使用を気を付けます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・配置や体制に問題はありますが、トイレや食事の介助の時に足りない場合があります	・面談や見学があると部屋が少なくなるため、部屋の使い方に気を付けています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	・扉が多く、事故や怪我に繋がらないように気を付けています	・部屋で療育をおこなう場合には扉は閉めておこないます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	・営業終了後に清掃しています	・においや、衛生面に関してもう少し工夫いたします
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・個別に使用できる部屋が一つあります	・面談時は使用できないことがあるので工夫が必要になっています
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・事業所の常勤スタッフは参画しているが、非常勤スタッフには共有出来ないことが課題です	・非常勤スタッフには、お子さんの来所前に共有しております
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	・面談や参観日、お電話やLINEでお尋ねするようにしています	・評価表はないため、面談やお電話、参観日などで機会を設けさせて頂いていますが時間が少ないときがあるため、ゆっくりお話し出来る機会が作れるように努めます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・始業前ミーティング、また営業終了後にしています	・年に2回、会社としての面談がございすがそれ以外でも話が聞けるような場面がございします
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	・第三者評価は行っていません	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	・虐待防止研修や外部の安全運転講習、救命救急講習を行っています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・ホームページにて公表しています	・面談時に改めて保護者の方にご説明します
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	・必要に応じて、お子さんと話をする時間を設けています	・おこさんに対して、スタッフを変えたりタイミングを変えたりして情報を正しく集められるようにします
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	・始業ミーティング等で、情報を集めて保存しております	・作成前には会議を行っています。また作成後にはスタッフにも目を通してもらいます
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		・個別支援計画の理解がバラバラになっている時があるため共通理解が出来るように努めます
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	・標準化されたツールは用いていませんが、日々の行動観察などは支援日誌（備考）にも記載しています	・情報を見返すことが出来るよう検討しております
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・「本人支援」が多いです。「移行支援」「地域支援・地域連携」への支援は行えていません	・必要に応じて保護者の方にもご理解頂き、計画に反映致します
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・行っています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・季節に応じて内容を変更したり、固定しないように行っています	・活動プログラムが固定する場合には目的を持っておこなっています

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・集団療育と個別療育を組み合わせて行っています	・個別の支援、集団での支援が分かりやすくなるように検討致します
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・お子さんが来所する前に行っています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・その日のうちに出来ない場合には、会社のツールを使用して共有しています	・情報がいつでも取り出せて反映出来るように整理します
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・毎日、支援日誌を記載しています	・スタッフの視点により内容がバラバラになる事があるため、事前のミーティングで話したことを視点にして記録します
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・モニタリング以外でも、参観日や日々のやり取りの中で見直しの検討を行っています。	・年に2回の更新になっているので、お子さんの様子が変われば、変更出来るようにしていきます
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・事業所ないで会議を行っていますが、学校や他社との会議への参加の機会がありません	・担当者会議はありませんが、おこなわれる場合には児童発達支援管理責任者が出席します
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	・保護者の方を通じて確認しています	・面談や会議があれば、出席してお子さんの様子をお伝え出来るようにしていきます
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	・保育園の先生方にもお越し頂き、お子さんの様子を見て頂けるようにお声掛けしています	・お子さん全員ではないので、働きかけていきます
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・放課後等デイサービスとの連携を図っています	・必要に応じて保護者の方と面談させて頂き、こちらの様子を共有していく
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	4	・設けていません	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4	・ありません	・今後必要に応じて検討していきます
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・毎日ではありませんが、必要に応じて適宜ご連絡しています	・現場であったことの確認を行い、適切に情報を保管できるようにします
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・毎月1回の参観日を設けています。また、公的機関の研修をご案内しています	・お子さんの様子を直接見て頂ける機会を増やしていきます
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時にご説明しております	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・保護者の皆様と直接お会いできる機会の中で確認できるようにしています	・お子さんの意向を正しく把握できるように努めます
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	・送迎時や面談、参観日やお電話でお伝えしております	・お忙しく定期的な面談に来られない方にはお電話も含めてご説明します

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・ご希望があれば面談を行っています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	・参観日にきょうだいが参加できるようになっています	・参観日以外の企画も検討していく
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・苦情があった場合には、適切に対応するように心掛けています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・月末に翌月の通信を出しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		・事業所の中でも外でも取り扱いに十分気をつけるように気を付けておく
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・お子さんに合わせた話の方法を考えて行っています	・一回だけではなく、スタッフやタイミングを変え理解できるように努めます
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	・隣の会社の方にご挨拶をさせて頂いています	・マンション側の住人の方とは接点がないです
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・マニュアルは作成し、玄関へファイリングして置いております	・保護者の皆様にご周知できるように努めます
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・適宜行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	・現在、該当のお子さんはいませんが、必要に応じて保護者の方を通じて行います	・何かあれば、その都度保護者の方と相談させて頂きます
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	・保護者の方に確認し、リストを作成しております	・今後変更があった場合や気になる事があった時にはご連絡頂き情報が新しくなるようにします
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・社内の危なかった事例やヒヤリハットを共有し、事故が起きないようにしています	・必要な訓練を考え、研修や訓練が実施できるように努めます
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0	4	・安全計画は作成しておりますが、保護者へ周知することができていません	・安全計画について保護者の皆様にもご周知しています
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・事故の状況があれば会社内で共有し、再発防止について検討します	・小さいことでも共有し、事故の起きないように対策していきます
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・虐待防止研修を行っています	・スタッフの人権意識も日々高めていきます
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・身体拘束については管理者よりスタッフへ話をしています。	・身体拘束は行わないことを前提にスタッフで相互に監視し正しく対応できるように努めます

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026年9月24日

利用児童数

6名

回収数

6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	0	0	0		・怪我のないように引き続き気をつけて療育を行います
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	0	0	0		・お子さんの些細なことも把握し、対応出来るよう努めます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	1	0	0		・怪我の起きないように、またお子さんにとってより分かりやすく使用できるように努めます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	6	0	0	0		・療育に合わせて適切に部屋を使用していきます
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	0	0	0		・気になったことは保護者にご相談させていただきます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	0	0	1		・HPIに掲載しています、支援プログラムのご説明も行います。わからないことがございましたらいつでもお尋ねください
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	0	0	0		・引き続き、面談やお電話でもご説明いたします
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6	0	0	0		・必要に応じて対応致します
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	1		・チームで見直しを行い適切な支援が行えているかどうか検討して参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	0	0	0		・季節に応じた療育も取り入れて行います
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	0	2		・地域の方との交流は今後の課題として検討して参ります
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	0		・ご不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		・何かございましたら、いつでもお尋ねください
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	0	0	0		・引き続き参観日を行いながら保護者の方に参加できる機会を検討して参ります
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5	1	0	0	・ゆっくり相談したいのに、私がか なか時間が取れず行けずで申し訳ない です	・お忙しくて面談が難しい場合にはお電話でも大丈夫です。お悩みごとがございましたら、いつでもご相談ください
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	0	0	0		・気になったことがございましたら、ご相談ください
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	0	0	0		・引き続き、お子さんやご家族を中心に支援していきます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1	0	0		・きょうだい会などは開催できていないのですが、参観日にお連れ頂くことが可能です。ごきょうだとも一緒に過ごしてください
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	0		・いつでもご相談ください

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	6	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	6	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0		・引き続き、気をつけていきます
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	0	0	0		・保護者の方がご周知できるように致し ます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	6	0	0	0		・避難場所や避難所について引き続き、 発信致します
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	5	0	0	1		・安全計画のご周知ができるよう努めま す
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	0		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	0	0	0		・安心して通って頂けるよう努めます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	0		・安心して楽しんで頂けるようにイベン トなども検討して参ります
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0		・同じように行って頂けるように支援し て参ります。